

報道関係者各位 2025年 9月 18日
株式会社エコファクトリー

株式会社エコファクトリー、「第8回エコプロアワード」優秀賞を受賞

— 「ecowin ウォーター」が防災・省エネ・環境教育の観点で高評価—

環境負荷の低減と持続可能な社会インフラの実現に貢献する製品として、株式会社エコファクトリー（本社：熊本県熊本市、代表取締役社長：村上 尊由）の開発した無動力雨水純水化システム「ecowin ウォーター」が、一般社団法人サステナブル経営推進機構主催「第8回エコプロアワード」において優秀賞を受賞しました。

本製品は、雨水を無動力で高純度の純水に変換する独自技術を採用し、CO₂排出ゼロ・電力ゼロを実現。災害時のライフライン確保から、空調補助や純水洗車、環境教育まで幅広い用途で高い社会的価値を発揮しています。

表彰受賞：優秀賞

受賞者名：株式会社エコファクトリー

受賞案件：雨水を再資源化する無動力純水システム「ecowin ウォーター」

～CO₂ゼロ・電力ゼロで実現する、防災・省エネ・循環型社会のグリーンインフラ～

【選評（コメントを転記）】

- 雨水を無動力で純水化する本システムは、空調機の冷却ミストと組み合わせることで、**環境面・防災面の両面において優れた効果を発揮する**。災害時に電力が途絶した場合でも利用が可能であり、**井戸水用ポンプが停止した場合においても雨水の浄化機能を維持できる点は高く評価できる**。
- 水資源の消費抑制に加え、**CO₂排出量削減やヒートアイランド現象緩和といった気候変動対策への貢献を評価**。また、**「分散型小規模ダム」としての役割も果たし、防災時における生活用水の確保手段としての有用性が期待される**。
- プロセスの「見える化」により、**防災教育や環境教育の教材としての活用が可能**であり、水資源の循環や再利用の重要性を学ぶ機会を提供できる点を評価。さらに、**長寿命化によるコスト回収効果の試算や国際プロジェクトとの連携による波及効果も今後期待したい**。
- **BCP（事業継続計画）の観点からも、優れている**。



【製品の背景と今後の展開】

「ecowin ウォーター」は、国内外の水不足・災害対策・エネルギー問題を解決する次世代グリーンテクノロジーとして開発されました。既に3か所の自治体施設にも防災用途で導入され、さらに空調室外機との連携によるミスト冷却では19.05%の省エネ効果が実測されています。ガソリンスタンドや車関連店舗では「純水洗車」用途としても活用されており、その用途の広さが特長です。

今後は、電気代高騰に悩む公共施設、避難所、サプライチェーン各種工場や医療・福祉施設などへの導入を推進するとともに、国内外での展開や自治体・教育機関との連携を強化し、レジリエンス向上と持続可能な社会インフラ構築への貢献を目指します。

■会社概要

社名：株式会社エコファクトリー 代表者：代表取締役社長 村上尊由

設立：1996年4月12日

本社所在地：〒862-0950 熊本県熊本市中央区水前寺 2-17-7

従業員数：26人

資本金：4,350万円

事業内容：放射式冷暖房装置「ecowin」、省エネ・自然エネルギー機器の開発・製造・販売・保守

URL：<https://ecofactory.jp>

■製品概要

製品名：「ecowin ウォーター」

事業開始日：2023年11月1日 販売経路：当社販売代理店・加盟店経由

ターゲット：空調稼働負荷が高い施設、ガソリンスタンド等

コンセプト：雨水を無動力で純水に変換する雨水処理システム

■お問い合わせ先

株式会社エコファクトリー | ecowin ウォーター事業 担当：川山 裕司

TEL：096-381-7033 FAX：096-381-7035

Mail：h-kawayama@ecofactory.jp

読者からの問い合わせ先：0120-539-666

